



謹賀新年



2025年新年あいさつ 新春お慶び申し上げます

国労九州本部はこの一年間、組織強化・拡大そして労働条件改善を第一に取り組み、労働条件については少しではありますが、要求の前進はあったと思っております。昨年を振り返ってみますと、日本では元旦早々に能登半島地震が起き甚大な被害を与え、その翌日には能登半島に物資を届けるようにしていた海上保安庁機と日本航空機が衝突し5名の乗組員が死亡し日本国内を震撼させました。世界では戦争や紛争が多発し不安定になり、日本経済は輸入に頼っていることもあり国民は



物価高騰に苦しんでいます。そして企業は、一昨年からの賃金の引き上げや賃金改定を行いながら実質賃金の増を目指してはいますが、まだまだ道半ばの状態です。政治では103万円の壁が話題となり、今協議されていますが178万円にどれだけ近づけるかがカギとなっています。

JR九州に目を向けてみますと、2024春闘については一昨年賃金改定を行ったこともありベアゼロ、定期昇給のみとなりました。手当については夏季手当2・5か月、期末手当2・55か月となりました。国労九州本部としては納得していませんので、来年にどうつなげて勝ち取るのが鍵となっています。

12月に出された緊急管理者・社員向けの社長メッセージは36協定違反や労働基準法違反をはじめとした「法令違反」が17件も起きていると発表されました。私としてもこれだけ沢山の法令違反が起きたことに耳を疑った次第です。クイーンビートルの事があったために出さ

ざるを得なかったかと感じました。今後は申し入れも視野に入れながら注視していかねければなりません。

また、喫緊の課題である組織強化・拡大の取り組みにおいては、大会以降はまだ拡大が出来ていませんので、昨年に取り組んだレクリエーションを土台に、今後も若い力・国労九州など青年部が作成したニュースをTUNAGアプリやHP・SNS、組織対策費も最大限活用しながらまず一人を胸に取り組みを強化しましょう。

最後になりますが、今年の干支は「巳」です。蛇は古くから知恵や再生を象徴する動物で脱皮をする習性から変化や成長の象徴とされています。また、人生の新たなステージへの移行を意味されています。国労九州本部も組織拡大に向け全体で脱皮し、成長できるように頑張らなければいけません。

共に最後の最後まで諦めないで頑張ってください。

がん保険にできることを、もっと。

NEW
「生きる」を創る
がん保険
WINGS

1 幅広い保障で経済的負担をサポート
治療前の検査から治療後の外泊ケアまで幅広い保障でしっかり備えることができます。

2 付帯サービス＜アフラックのよりそうがん相談サポート[®]＞
アフラックのよりそうがん相談サポーターがさまざまな悩みの解決をサポート
「がんかもしれない」と思ったときから専門知識を持つ相談員が親身にお応えします。

（*1）アフラックのよりそうがん相談サポートはHatch Healthcare株式会社またはHatch Healthcare株式会社の提携先が提供するサービスであり、アフラックの保険契約による保険内容ではありません。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ（<https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>）をご確認ください。

（募集代理店）（アフラックは代理店制度を採用しています）
アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5
交通ビル3階
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

（引換保険会社）
「生きる」を創る。
Affac
アフラック
東京第二法人営業部
東京都千代田区丸の内1-6-1
丸の内センタービル19階
TEL.03-6385-9829 FAX.03-3218-3885

＜当面する行動＞

- 中央委員会 1月26日～27日
交通ビル B1
- 九州本部委員会 2月4日（火）
11時 ～ 労働講座、
13時 ～ 委員会
博多TKP会議室 801号室
- 中央春闘総決起集会 3月4日
東京

